

のり海況速報 第2報 (28-2)

平成28年10月 5日発行
 千葉県水産総合研究センター
 東京湾漁業研究所
 千葉県農林水産技術会議

資料 のり海況調査 10/4：内湾(ふさなみ)、内房北部(ふさみ丸)
 関東・東海海況速報(9/29-10/4)、東京湾口海況図(9/29-10/4)
 自動観測ブイデータ(9/29-10/4)、拓南観測データ(10/3)
 モニタリングポスト(10/3：国交省関東地方整備局)

【水温・塩分の状況】

- ・内湾の表層水温はほぼ24℃台で、昨年同時期に比べて約2℃ほど高くなっています。塩分は全域で28以下で、北部沿岸ではかなり低い状態です。
- ・内房北部の表層水温も昨年同時期より高く23℃台です。塩分はやや回復し、おおむね28～31台でした(図1)。
- ・内湾の調査ラインの水温・塩分の鉛直分布では、表層から水深5m付近まで、塩分28以下の水塊で覆われていました(図2)。
- ・東京湾口への沖合水の流入は少ない模様です。

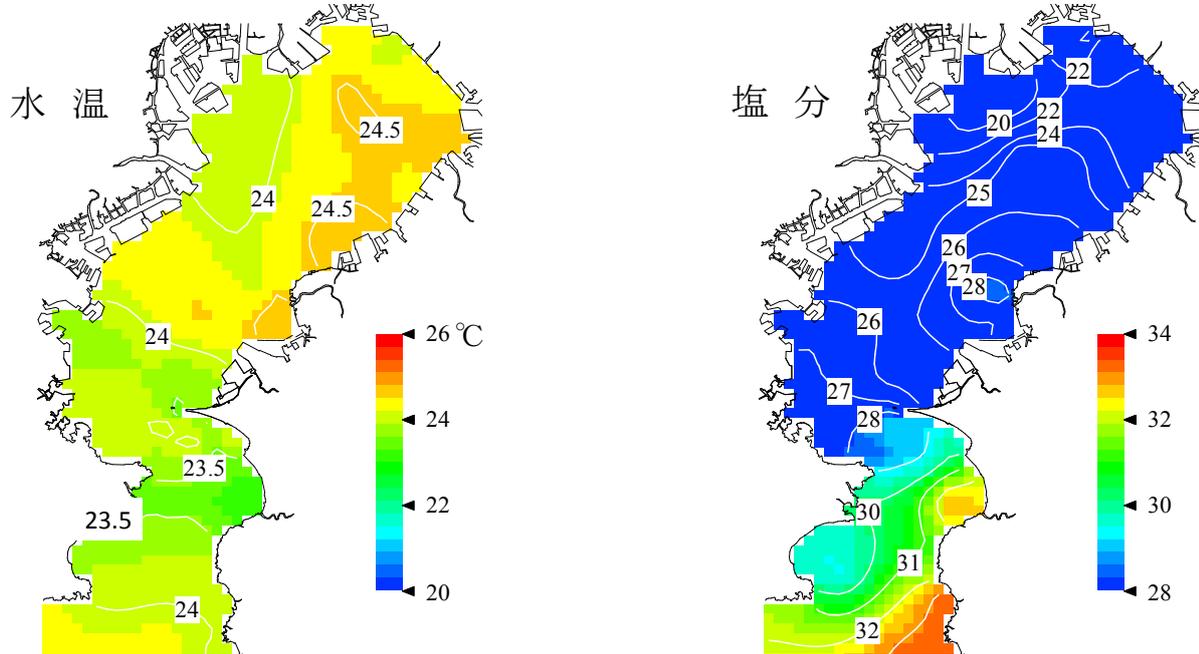


図1 表層の水温・塩分の分布(平成28年10月 3日)

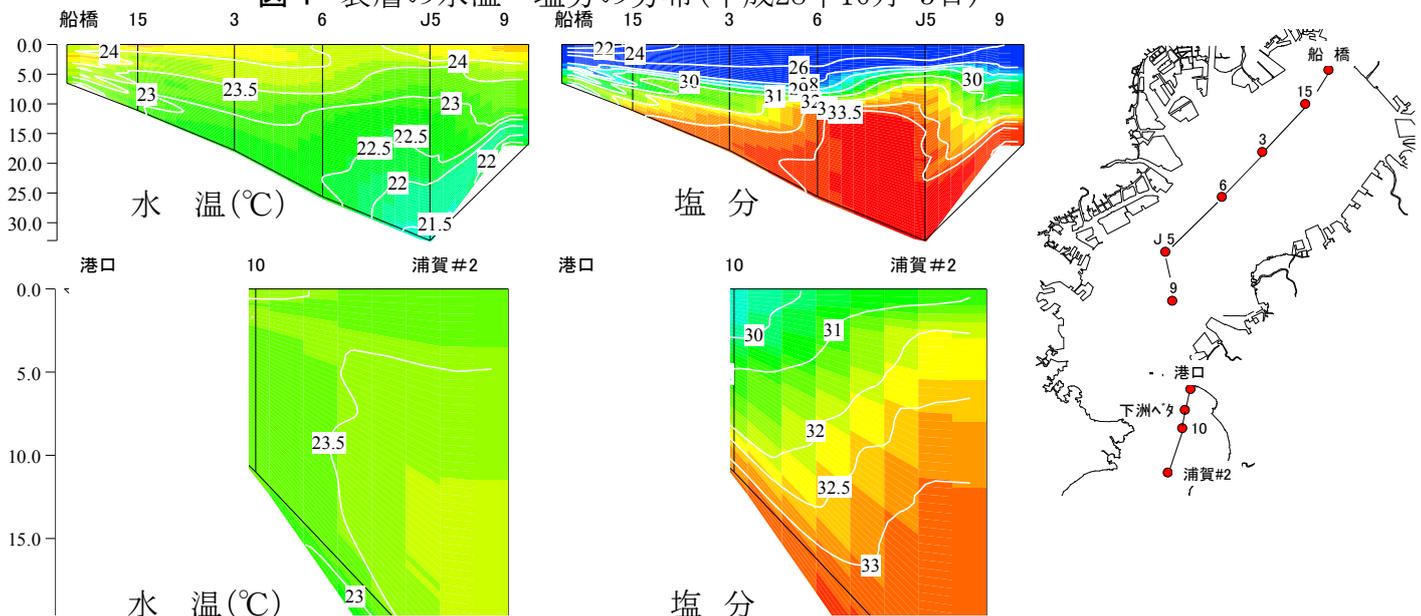


図2 調査ラインの水温・塩分の鉛直分布(平成28年10月 3日)
 (上：内湾、下：内房北部、右：調査ライン)

【赤潮・栄養塩の状況】

- 赤潮は内湾全域及び内房北部地区ノリ漁場周辺で発生し、内湾中央から北部ではpH8.6～8.9、透明度1m台前半で、水色は褐～茶褐色を呈する程の濃い状態でした。
- 優占種はケイ藻のスケルトネマとタラシオシラで、内房北部ではシュードニッテアもやや多くみられました。
- 表層の栄養塩は窒素(D I N)が盤洲周辺及び内房北部海域で少なく、リン(D I P)が内湾及び内房北部海域で少ない状態です(図3)。

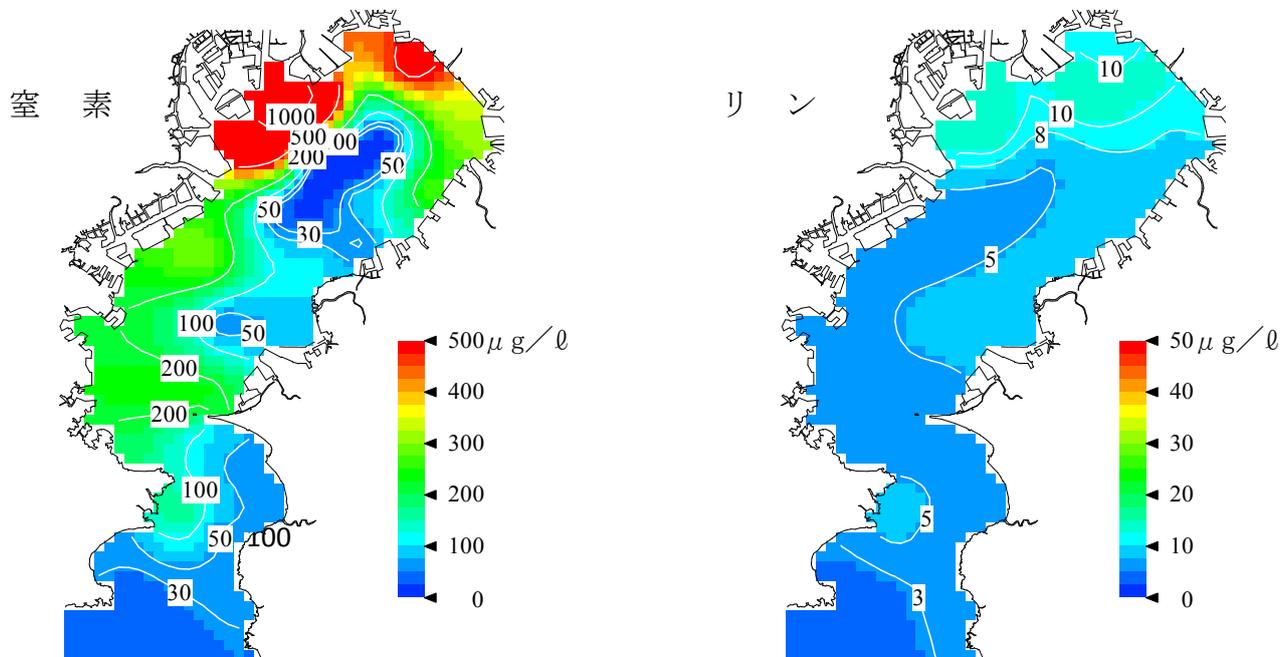


図3 表層の栄養塩濃度の分布(平成28年10月 3日)

川養殖場水温予報のお知らせ

今年も、各川養殖場(三番瀬, 盤洲北部, 盤洲南部, 富津岬北, 富津岬南)について、5日先まで表層水温を予報します。パソコンまたは携帯の検索サイトで”川養殖場水温予報”で検索するか、下記アドレスを直接入力してご覧ください。

パソコン: http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/main_frame.html

携帯 : http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/mobile_forecast.html